

受信設定をする

地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルは、「受信設定」画面の「アッテネーター」（受信の強弱）の設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

また、「受信設定」画面（BS・110度CSデジタル放送放送用）でアンテナの受信レベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。（マンションなどの共用アンテナやCATV（ケーブルテレビ）をご利用の場合は、この調整は不要です。）

お願い!

- BS・110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、「アンテナ電源」の設定が自動的に「切」に切り換わります。アンテナ線を確認してから、**P.213**「BS・110度CSアンテナの受信レベルを調整する」の手順**3**でアンテナ電源を「入」にしてください。

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくする

1 地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する **P.50**

2 「初期設定」画面を表示する **P.206**

3 で「放送設置設定」を選び、**決定** を押す

初期設定
らくらく設定
放送設置設定
放送波無効設定
リモコンコード設定
表示文字サイズ切換 : 大
ダウンロード設定
時刻設定

4 で「受信設定」を選び、**決定** を押す

放送設置
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
B-CASカードテスト ---
項目選択

5 「地上デジタル」が選ばれているので、そのまま **決定** を押す

受信設定
地上デジタル
衛星
項目選択

6 で「アッテネーター」を選び、 で設定を切り換える

受信設定
アッテネーター <input type="checkbox"/> 入 <input checked="" type="checkbox"/> 切
自動チャンネル再設定 <input type="checkbox"/> 入 <input checked="" type="checkbox"/> 切
物理チャンネル選択 24CH
アンテナレベル
受信状況 <input checked="" type="radio"/> 放送 <input type="radio"/> 受信中
受信レベル 現在 26 最大 30
項目選択
設定変更

- 受信の強弱が変更されます。「入」にすると弱くなります。受信環境により、設定を変えると受信レベルが改善されることがあります。
- 地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。物理チャンネルとは、地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送のチャンネル(13～62CH)のことです。

地上デジタル放送のアンテナの受信レベルを確認するときは

この画面で受信レベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。

- 受信レベルは「22」以上が目安です。

7 「放送設置」画面が消えるまで **戻る** をくり返して押す

お知らせ

- 「アッテネーター」の設定を切り換えた後は再スキャン **P.208** を行ってください。受信できる放送が増えることがあります。逆に映りが悪くなったり、映らなくなる放送がある場合もありますので、その場合は「アッテネーター」の設定を元に戻し、再スキャンを行ってください。
- 「アッテネーター」の設定を切り換えた後にらくらく設定 **P.207** を行うと、らくらく設定により「アッテネーター」の設定が切り換わる場合があります。

地上デジタル放送のチャンネル再設定を変更する

アナログ放送終了に伴い、地デジチャンネルの変更(リパック)が行われます。

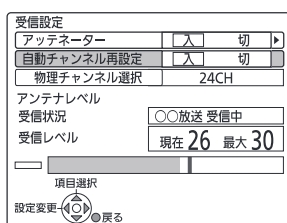
変更にあわせチャンネル設定を自動で追従変更するかどうかの設定ができます。

「切」にすると、チャンネル変更が行われたときに手動で設定を変更 **P.208** する必要があります。

地デジチャンネルリパックについての詳しい情報は、総務省テレビ受信者支援センター <http://digisuppo.jp/index/repack/> をご覧ください。

1 **P.212** の手順**2** ~ **5**を行って、地上デジタル放送の「受信設定」画面を表示する

2 **▲▼** で「自動チャンネル再設定」を選び、**↔** で設定を切り換える



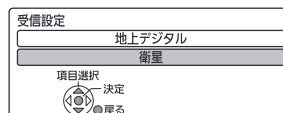
- 「入」…自動で変更します。
変更された場合は、**P.166** 「放送局からのお知らせ」でお知らせします。
- 「切」…自動で変更しません。

3 「放送設置」画面が消えるまで **戻る** をくり返して押す

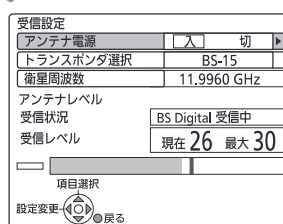
BS・110度CSアンテナの受信レベルを調整する

1 **P.212** の手順**2** ~ **4**を行う

2 **▲▼** で「衛星」を選び、**決定** を押す

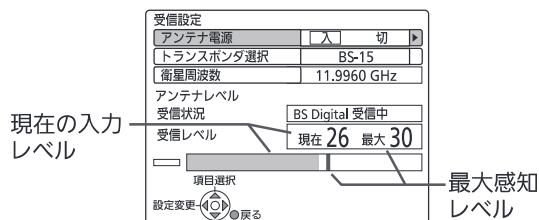


3 「アンテナ電源」が「切」になっているときは、**◀** で「入」を選ぶ



- 本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。
- 「トランスポンダ選択」、「衛星周波数」は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

4 「現在」の数値が「最大」の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する



- 受信レベルは「22」以上が目安です。

5 「放送設置」画面が消えるまで **戻る** をくり返して押す

お知らせ

- 「アンテナ電源」を「入」に設定した場合は、主電源(本体右側)を「切」にしないでください。
- 1台のBS・110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ(ケーブル)を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。
- アンテナの受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表しています。数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。